Support

新潟市教育委員会 学校支援課だより

http://www.city.niigata.jp/info/gakusi/

No. 7

平成21年10月16日

編集•発行

学校支援課 広報担当

~12月の研究会案内

新灣第五中学校

人権教育研究指定校研究発表会

11月13日(金) 13:15~16:30 平成20·21年度 文部科学省指定

研究主題「伝える活動を通して、確かな人権感 覚を身に付ける生徒の育成」

- ·公開授業 1~3学年 13:15~14:05
- ·講演会 14:45~16:15

講師 山口県人権啓発センター事務局長 川口 泰司 さん

具中教研兼市中教研事業

11月5日(木)

美術「豊かな感性を養い、主体的に創造活動 を楽しむ生徒の育成」

授業者 天野富夫 教諭 11月19日(木)

数学「数学的に表現する能力を高めるための 授業の工夫」

授業者 金安雅夫 教諭 初谷淳 教諭

第46回全国小学校家庭科教育研究会 全国大会 第26回関東甲信越地区小学校家庭科教育研究大会 新潟大会

11月13日(金) 研究主題「学びを生かし、家庭とつながる生活を創り出す子どもを目指して」 公開授業・分科会 会場校

全体会 13:10~16:45 【会場】

新潟市民芸術文化会館 「りゅーとぴあ」劇場

11学級で授業公開 9:30~

1.2年「生活科」3.4年「総合」

5.6年「家庭科」

南刀列化八八章

全学年授業公開 9:20~

1.2年「学級活動」3.4年「総合」

5.6年「家庭科」

県小教研 実践事例報告会 授業力向上研修会

11月25日(水)

10:20~16:35

研究主題

- 「数学的な考え方を高め、表 現力を鍛える授業づくり」
- ·**授業公開···**全学級「算数」
- ・学力向上部による 提案授業. 代表授業
- ·講演会 講師 筑波大学附属小学校 田中 博史 教諭

学校公開2009-学び舎・

11月27日(金)8:20~16:45 研修テーマ

「学びをあそぶ子どもの育成」 ~思考・判断力を促す教材・ 発問の工夫~

- ·全員公開授業(2.3校時)
- ・全体提案授業(5校時)と授業 づくりを語る会
- (2年生活, 3年音楽, 6年理科) 講師とともに提案授業につい ての意見交換を始め、これからの授業づくりについて語り合う

「読みとる」北っ子 の育成

- 12月4日(金)13:30~16:40 「自分の考えを豊かに形成し. 考えを深め、広げる国語科 授業の提案」
- •「アニマシオン的手法」と「読 みの観点」を用いたコンパク トな読解
- 「自分の考えの形成」にはた らき、中学校につながる「評 価を促す発問」の提案
- 深めた考えを表現する「語り」 「ブックトーク」などの表現活動

特集

新潟市イングリッシュキャンプ

平成21年8月5日(水)から7日(金)の3日間,県立青少年研修センターで「イングリッシュキャンプ2009」を実施しました。

今年度は,市内中学校16校から24名の参加があり,習った英語を使って,身振り手振りをまじえながら意欲的に A L T に話しかける姿が見られました。



クライマックスは,なんといっても2日目夜の キャンプファイアー。満天の星空のもと,英語の 歌や寸劇などの出し物で大いに盛り上がりました。

今年度のプログラム

- < 1日目 > Guess the Yes! Pictionary Attack 25 (絵やカードを使ったゲーム) Balloon Toss(水の入った風船を使った英語版ドッジボール) Mr. Wolf (英語版「だるまさんがころんだ」)
- < 3 日目 > Clue Game(謎解きゲーム), Let's Gamble (ギャンブルゲーム)

参加した生徒の感想



このイングリッシュキャンプで成長した点がたくさんあります。一つ目は学年の区別なく遊べたことです。二つ目は英語力です。最初は何をやればいいのかわかりませんでしたが,後から英語が日本語のように聞こえるようになりました。来年も参加したいです。

このキャンプに参加して,自分の英語力が上がった感じがしました。ALTの先生方はとても丁寧に教えてくれたので分かりやすかったです。友達もできて楽しかったです。これからも英語を勉強していきたいです。



3日間,本当に楽しかったです。それしか言葉が出てきません。すべてが新鮮で,勉強になることばかりでした。ここに来れば絶対にみんなが英語の楽しさに触れることが出来ると思います。今,英語が好きで得意な人はもちろん,うまくなりたい人,興味がある人はどんどん参加すべきです!!本当に楽しいです。いい思い出になります。もっともっとみんなに参加してほしいです。

ご協力いただいた日本人 英語教師の感想より 毎年,4月当初からALTが知恵を出し、力を合わせてイングリッシュキャンプの企画運営にあたっています。イングリッシュキャンプは生きた英語を学ぶ絶好の機会と考えます。来年度も引き続き実施する予定です。

大形小学校

永井指導主事の学校訪問日記

7つの柱からなる「おおがたの教育」に取り組んでいます。訪問当日は、全学級の公開が行われ、学校教育ビジョンや学習指導要領で目指す学力を育てるための指導の在り方を、全職員で探っている姿を拝見できました。また、中学校との進学連携を強化し、6年生への指導の充実を図るなど、卒業後の子どもたちのよりよい姿を求めた実践が行われています。

校内研修では

研究主題:「思考・判断・表現する力を育てる指導の工夫」

副題を、「考えを書く・話す・交流する学習を通して」として、コミュニケーション能力の育成を図ろうとする研究です。渡辺三郎校長の作成した「初めての授業研修に寄せて」から、具体的な授業イメージをもつことができます。『①「近道で身に付けさせる授業」ではなく、「遠回りや寄り道で、育てていく、育んでいく授業をつくる。②「自分」発~「友達」経由~「自分」着がみえる授業をつくる』というものです。



研究授業では



瀧澤雅樹教諭による、4年生理科。「空気鉄砲の玉が飛び出すのは、圧し縮められた空気が元に戻ろうとするからだ」という考えが交流された結果、自分の初発の考えが変わる児童が出てきました。丁寧に児童の考えを引き出す働き掛けと、友達の発表をしっかり聞くという落ち着いた学級のよさを感じた授業でした。

白根北中学校

教育目標「自立、友愛、勇気」の具現に向けて、渡辺耕司校長の指導のもと、職員一丸となって、生徒が「楽しい」、「良かった」と感じられる学校づくりを進めています。また、教育活動のすべてを地域・保護者に開き、地域とともに生徒を育む環境を整え、いかなる場合も生徒に支援の手が差しのべられる教職員を目指しています。当日の協議会から、先生方の真剣な姿勢を感じました。

校内研修では

研究主題:「学ぶ意欲を高める生徒の育成」

年度途中で、先生方の研究内容を交流させる場をもつことが特徴です。協議会では、「ねらい」や「付けたい力とは何か」に時間をかけた話し合いが、グループごとに行われました。生徒に求めている「協同学習」の姿の具体を見るようでした。研究授業の提案内容に対して、ポイントを絞った協議の大切さを感じた協議会でした。



研究授業では



中野裕子教諭による、3年理科「力と運動」の授業を参観しまた。「課題提示」を工夫し、「挙手による学習状況の確認」などを効果的に用いた、メリハリの利いた授業でした。準備・後始末の場面では、男女が協力して作業を進めたり、話し合ったりする姿が見られました。

「体験」と「言語」が重視された提案性のある授業でした。

特別支援教育のページ

特別支援学校(高等部)新教育課程説明会から

先月9月10日(金)に、県教育庁義務教育課主催で標記の説明会がありました。これは、 文部科学省の説明会内容を、県内に伝達するための会です。

会の名称は「特別支援学校(高等部)」でしたが、幼稚園・小・中学校、高等学校、特別支援学級支援学校の小・中学部にも相通ずるような説明がたくさんありました。その一部を紹介します。

1「個別の指導計画」について

○ 問われていること

「個別の指導計画」の位置付けが大きくなった。これは、教室で、何をどう指導しているのか(説明責任)、それが達成されたのか(達成責任)が問われていることを意味する。

○ PDCAサイクルで評価・改善し、より効果的な指導へ

実際に活用することを考えれば、年間、学期、単元、本時など、いくつかのレベルの「個別の指導計画」があるはず。単に1本の計画を作成しただけでは終わらない。どんなことを、どこで、どのように支援・配慮する計画なのか、考え、実践し、評価して改善していかなければならない。

○ 目的は、個に応じた指導を充実すること

「個別の指導計画」を大別すれば、2種類ある。

一つ目は、指導内容まで個別化したもの。

二つ目は、指導内容は他生徒と同じものの、配慮事項が一人一人に応じたもの。配慮が皆無の指導などないはず。各教科や道徳など、学級等ごとに生徒に共通する指導目標・指導内容を定めて集団で指導が行われる場合には、学級の指導計画に、一人一人の指導上の配慮事項を個別に付記して実践するだけでも、個に応じた指導の充実であり、個別の指導計画。

2「具体的な指導内容の設定」について

○ 問われていること

指導においては、「具体的な指導を設定するもの」と強調している。具体的な指導内容の明確化は、授業における評価の観点を明確にすることにつながる。しっかりと学習評価をして、指導の改善を図りなさいという意味。

○ 特に、「各教科等を合わせた指導」は具体的に

各教科等を合わせた指導(生活単元学習,作業学習,日常生活の指導など)については、特に具体的な指導内容の設定が求められている。